

地域で
応援！

1,200名の社員の皆様に

**港区内の障害者施設で作った
焼き菓子を購入いただきました！**

今般、新型コロナウイルスの影響を受け、市内障害者施設では、請負作業やイベント等での自主製品販売が中止になる等、受注の減少が深刻な状況にあります。

(株)マクニカ(本社：港北区新横浜)では、港北区作業所連絡会等を通じ、市内の障害者施設等による焼き菓子やパンの定期販売をこれまで社内で行っていましたが、コロナ禍による出勤社員数減少や感染拡大防止のため、3月以降の販売が中止となっていました。

今回、(株)マクニカ様の「コロナ禍で輪番等で出社している社員に、これまで購入していた障害者施設の手作りお菓子で一息ついてもらえる時間を作りたい」「地元企業としてコロナ禍で販売が難しくなっている区内の障害者施設を応援したい」との思いから、障害者施設の焼き菓子を1,200名分、購入いただきました。



施設利用者による納品の様子



社内定期販売時の様子

【納品日、購入数】 令和2年11月26日(木)、12月2日(水)、12月8日(火)
合計1,200個(各施設400個ずつ)

■ 購入内容(手作りクッキー等お菓子セット)

施設名		
①NPO 法人 フラットハート おからさん(おからサブレ)	②NPO 法人 ごぼうハウス ごぼうハウス小机(クッキー)	③NPO 法人 精神保健を考える会 まいんどくらぶ セサミ香房(クッキー)
		

■ (株)マクニカ 会社概要

マクニカは、1972年の設立以来、最先端の半導体、ネットワーク、サイバーセキュリティ商品などに技術的付加価値を加えて提供してきました。近年は、従来からの強みであるグローバルにおける最先端テクノロジーのソーシング力と技術企画力をベースに、AI/IoT、自動運転、ロボットなどの分野で新たなビジネスを展開しています。横浜に本社を構え、世界24ヶ国84拠点をベースにグローバルなビジネスを展開しています。

お問合せ先

(障害者施設への発注に関すること)

健康福祉局障害自立支援課長 渡辺 文夫 Tel 045-671-4130

(港北区内障害者施設に関すること)

港北区高齢・障害支援課長 中村 秀夫 Tel 045-540-2316

(会社概要について)

マクニカ経営企画部広報企画課 Tel 045-470-9851

企業・団体の
皆様への御案内

横浜市内の障害者施設への各種作業や
商品の発注・販売依頼をお待ちしています！

市内 600 以上の障害者施設の多くでは、障害のある方たちが、企業・団体や行政から様々なニーズに応え、商品の製造・販売や軽作業等に携わって働いています。
障害者施設に発注いただくことは、障害のある方はもちろん、企業・団体の皆様にとってのメリットにも繋がります。

障害のある方

- ☑ 社会参加・自立促進や就労に向けての職業訓練につながる
- ☑ 働いた分が工賃として収入になる

障害者施設に 発注すると

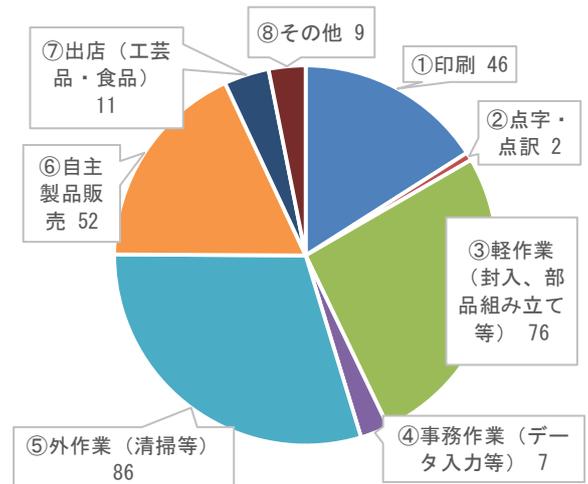
企業・団体の皆様

- ☑ 仕事の効率化につながる
- ☑ 地域への社会貢献として、CSR（企業の社会的責任）の取組としてPRできる

発注いただいている作業の例

- ・①印刷（名刺・チラシ等の印刷）
- ・②点字・点訳
- ・③軽作業（文書や資料等の封入作業、部品の組立、袋詰め、製品の検品等）
- ・④事務作業（データ入力・テープ起こし等）
- ・⑤外作業（ビルや公園等での清掃・ポスティング等）
- ・⑥自主製品販売
（布製品、紙・革工芸品等、パンやクッキー等の食品）
- ・⑦イベント出店や企業内での昼食販売等
（布製品、紙・革工芸品等、パンやクッキー等の食品）
- ・⑧その他（花壇の手入れ、UV レジン作業等）

【参考】わーくる受注件数内訳（令和元年度）



発注してみようかな、
と思ったら・・・

「わーくる（よこはま障害者共同受注総合センター）」
までお問合せください！

横浜市では、企業・団体の皆様からのご依頼を、障害者施設にコーディネートする
「わーくる（よこはま障害者共同受注総合センター）」を設置しています。

「この仕事は頼めるかな？」というご相談から承りますので、お気軽にご連絡ください！

【よこはま障害者共同受注総合センター わーくる お問合わせ先】
（運営法人：社会福祉法人横浜市社会福祉協議会）

（横浜市中区桜木町 1-1 横浜市健康福祉総合センター 9 階）
TEL : 045-306-9910 FAX : 045-306-9911
E-mail juchuu@yokohamashakyo.jp
HP : <https://www.yokohama-juchuu.jp/>



マスコットキャラクター
「じゅちゅーくん」